



2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社アミファ 上場取引所 東
コード番号 7800 URL <https://www.amifa.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井愉三
問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 堀内 亨 (TEL) 03(6432)9500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の業績(2024年10月1日~2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	2,864	10.5	140	90.7	113	48.9	60	14.0
2024年9月期第1四半期	2,592	2.5	73	△53.2	76	△58.3	52	△53.9

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年9月期第1四半期	19	91	—	—
2024年9月期第1四半期	17	57	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年9月期第1四半期	百万円 4,275	百万円 2,011	% 47.0
2024年9月期	3,809	1,883	49.4

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 2,011百万円 2024年9月期 1,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 24.00	円 銭 24.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	8.1	215	—	210	—	135	—	44.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年9月期 1 Q	3,235,000株	2024年9月期	3,235,000株
② 期末自己株式数	2025年9月期 1 Q	216,439株	2024年9月期	216,439株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年9月期 1 Q	3,018,561株	2024年9月期 1 Q	3,001,116株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
（1）四半期貸借対照表	4
（2）四半期損益計算書	5
（第1四半期累計期間）	5
（3）四半期財務諸表に関する注記事項	6
（継続企業の前提に関する注記）	6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	6
（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）	6
（セグメント情報等の注記）	6
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や、インバウンド需要の増加などにより緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、不安定な国際情勢を背景とした原材料価格・エネルギー価格の高騰や急激な為替変動による物価の上昇など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした環境下、当社は、クリスマスなどのイベントをはじめ、新企画や新商品の提案に積極的に取り組み、主要顧客である100円ショップ各社に向けてライフスタイル雑貨の販売に注力した結果、前年同期を上回る実績を達成しました。また、損益につきましては、商品内容変更などを含む個別商品ごとの採算性を重視した販売に努めたことや、販売費及び一般管理費の削減により、前年同期を上回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績の概要は以下の通りであります。

(千円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
当第1四半期累計期間	2,864,351	140,260	113,775	60,084
前第1四半期累計期間	2,592,912	73,546	76,401	52,716
増減額	271,438	66,714	37,374	7,368
増減率(%)	10.5	90.7	48.9	14.0

売上高は、前年同期比271,438千円増(10.5%増)の2,864,351千円となりました。

これは、クリスマスのイベント関連商品の販売が前年同期を上回る水準で進捗したこと、キッチン用品、ラッピング等の販売が好調に推移したことによるものです。

なお、当第1四半期累計期間における当社のライフスタイル雑貨の商品群別累計売上高は、下表の通り、「ワンピース商品」が2,650,479千円(前年同期比8.2%増)、「プチプライス商品」が213,871千円(前年同期比50.0%増)となりました。

(千円)

	ワンピース商品	プチプライス商品	合計
当第1四半期累計期間	2,650,479	213,871	2,864,351
前第1四半期累計期間	2,450,364	142,548	2,592,912
増減額	200,115	71,323	271,438
増減率(%)	8.2	50.0	10.5

営業利益は、前年同期比66,714千円増(90.7%増)の140,260千円となり、大幅な増益となりました。

これは、為替が円安に推移した影響や商品評価損の増加に伴う原価率の上昇がありましたが、売上高の増加による増益効果に加え、採算重視の販売の取り組みや販売費及び一般管理費の削減等によるものです。

経常利益は、前年同期比37,374千円増(48.9%増)の113,775千円となりました。

営業外収益は、前第1四半期累計期間に為替差益5,040千円を計上しましたが、当第1四半期累計期間は為替差損23,547千円を計上したことにより、経常利益の増益幅が縮小しました。

以上の結果、四半期純利益は、前年同期比7,368千円増(14.0%増)の60,084千円となりました。

なお、当社の事業は、ライフスタイル雑貨事業の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしておりません。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は4,097,317千円となり、前事業年度末に比べ544,129千円増加しました。これは主に受取手形及び売掛金が554,984千円増加、現金及び預金が227,157千円増加した一方、棚卸資産が311,223千円減少したことによるものです。固定資産は178,034千円となり、前事業年度末に比べ77,887千円減少しました。これは主に投資その他の資産が74,294千円減少したことによるものです。

その結果、総資産は、4,275,352千円となり、前事業年度末比で466,241千円の増加となりました。

（負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は1,622,000千円となり、前事業年度末に比べ286,671千円増加しました。これは主に短期借入金が400,000千円増加、未払金が69,575千円増加した一方、買掛金が37,468千円減少、流動負債その他が180,118千円減少したことによるものです。固定負債は642,262千円となり、前事業年度末に比べ51,957千円増加しました。これは主に長期借入金が50,100千円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は、2,264,263千円となり、前事業年度末に比べ338,629千円増加しました。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は2,011,088千円となり、前事業年度末に比べ127,612千円増加しました。これは主に四半期純利益60,084千円及び配当金支払72,445千円により利益剰余金が12,360千円減少した一方、繰延ヘッジ損益が139,973千円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末に比べて2.4ポイント減少し、47.0%となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月14日に公表いたしました業績見通しの数字につきましては、現時点で変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	719,071	946,228
受取手形及び売掛金	675,099	1,230,084
電子記録債権	4,394	33,051
棚卸資産	2,056,949	1,745,725
未収還付法人税等	27,363	27,363
その他	70,310	114,864
流動資産合計	3,553,187	4,097,317
固定資産		
有形固定資産	35,311	37,588
無形固定資産	73,212	67,341
投資その他の資産	147,399	73,104
固定資産合計	255,922	178,034
資産合計	3,809,110	4,275,352
負債の部		
流動負債		
買掛金	167,683	130,214
短期借入金	300,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	199,599	199,599
未払金	435,892	505,467
未払法人税等	265	53,690
賞与引当金	18,742	—
その他	213,145	33,027
流動負債合計	1,335,328	1,622,000
固定負債		
長期借入金	300,666	350,766
退職給付引当金	35,303	37,161
役員長期未払金	254,335	254,335
固定負債合計	590,305	642,262
負債合計	1,925,634	2,264,263
純資産の部		
株主資本		
資本金	37,220	37,220
資本剰余金	273,586	273,586
利益剰余金	1,835,707	1,823,346
自己株式	△141,766	△141,766
株主資本合計	2,004,746	1,992,386
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△121,270	18,702
評価・換算差額等合計	△121,270	18,702
純資産合計	1,883,476	2,011,088
負債純資産合計	3,809,110	4,275,352

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,592,912	2,864,351
売上原価	1,737,362	1,964,690
売上総利益	855,549	899,660
販売費及び一般管理費	782,003	759,400
営業利益	73,546	140,260
営業外収益		
為替差益	5,040	—
その他	194	42
営業外収益合計	5,235	42
営業外費用		
支払利息	1,938	2,238
為替差損	—	23,547
固定資産除却損	—	0
その他	442	740
営業外費用合計	2,380	26,527
経常利益	76,401	113,775
税引前四半期純利益	76,401	113,775
法人税等	23,684	53,690
四半期純利益	52,716	60,084

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ライフスタイル雑貨事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産の償却費を含む。)は、以下の通りです。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	7,066千円	8,560千円